

域学共創プロジェクトB

道の駅と大学

提供学科: 観光学科

○目的:

本プロジェクトは、東金市役所（以降、東金市）と連携し、東金市が運営する道の駅・みのりの郷東金を基点とし、下記の三点を目標に、山武郡市の観光振興に寄与するプログラムづくりを実施しています。

- (1) 地域のネットワークを構築すること
- (2) 地域経済に寄与する観光について検討すること
- (3) 通年観光に寄与する地域の仕事を生み出すこと

2020年、2021年度は、まち歩きイベントを実施、2022年度以降は6カ年計画でサイクルツーリズムを推進していきます。



◎ 実施内容

- ・道の駅を基点とした Park and Ride に関する実証実験（コースづくり、九十九里観光連盟のスタッフを招いてのコース試走）
- ・B.B.BASE に乗車し山武郡市に来訪するサイクリスト向けの支援事業
 - ①B.B.BASE 来・山武郡市用のコースづくり
 - ②来・山武郡市サイクリストサポート体制の構築
 - ③魅力紹介用スタンプラリーの実施（スタンプ、及び、スタンプ台作成）
 - ④スタンプラリー用ネットワークの構築
 - ⑤お土産づくり（記念タオル、記念農産物のセレクトなど）
- ・他地域におけるサイクルツーリズム推進事業の視察及び報告（柏市道の駅しょうなん視察）
 - ①レンタサイクル用コースの周遊
 - ②アクティビティ（サップ体験）の視察
 - ③農業観光に関わる施設の視察



○学びの効果:

本プロジェクトを通して、学生たちは、サイクルツーリズムでの観光に寄与するインフラづくりを東金市商工観光課の職員の方々をはじめ、三市三町の行政職員、及び、観光協会の方々と検討してきました。

とくに、本年度は、ターゲット設定ごとに、コースづくりや見せるべき地域資源が異なることを学ぶ機会となった。また、観光資源は「モノ」だけでなく「ヒト」や「コト」の中にもあることを学ぶこととなりました。そして、その価値を観光客に魅力ある情報として共有できたのではないかと考えます。